町報
よめご
1994
10
No.286

園児たちの秋

園児たちが育てた稲がみごとに頭(こうべ)をたれていた。
自分たちで収穫し、脱穀機にかけて、実りの秋を実感していました。

魚だって捕りすぎると減ってしまいます！

「捕る漁業」から「つくり育て管理する漁業」へ

豊かな漁場

日本近海は、水深が２００ｍくらいまでのゆるやかな斜面が棚のような状態で続いている「大陸だな」が広がり、ここには海草が良く育ち、魚がたくさん集まる豊かな漁場となっています。

しかも、私たちの住んでいる呼子は玄界灘に面し、海流の影響でエサとなるプランクトンが多く、魚種も豊富で昔から漁業の町として知られています。

２００海里水域

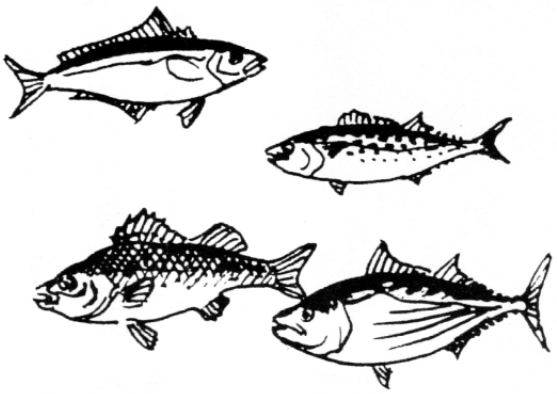
以前は世界の海で自由に漁業をすることができましたが、昭和52年頃から水産資源保護のため、世界の各国が沿岸から２００海里の海域では勝手に漁をできないよう制限を設けるようになりました。

日本の遠洋漁業も各国との漁業協定を結ばなくては漁ができないようになり、漁場が限られるようになりました。

漁獲量の減少

それに近年はゴミや海洋汚染、グルメブームに乗っての需要の増加、乱獲などにより魚の漁獲量は年々減ってきました。

やはり魚も限りある資源なので捕りすぎると減ってしまいます。



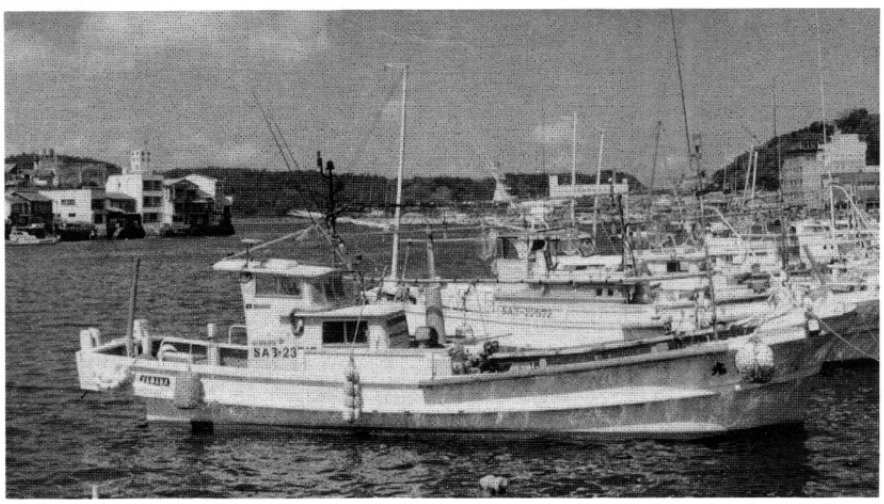
後継者問題

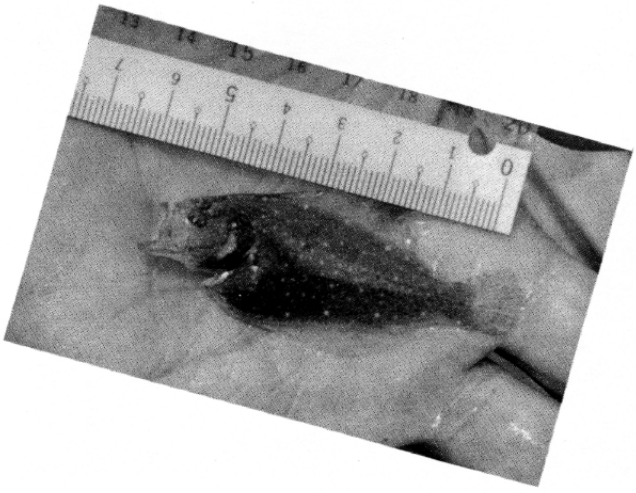
ひと昔前までは、タイ、ブリ等の高級魚対象の一本釣りや沿岸での延縄、刺し網、採藻・採貝が主流であったが、現在ではイカ釣りが本町漁業の約60％を占めています。

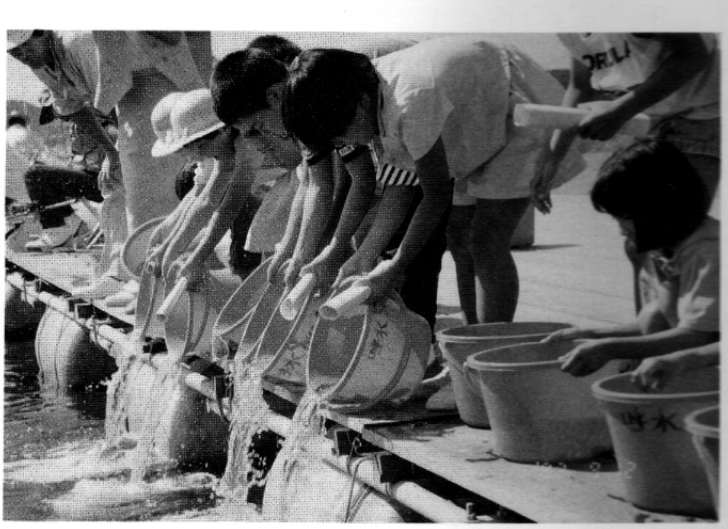
しかし、沿岸漁業の継続的な不振と時化などによる自然環境の不安定さから若年層の漁業離れがすすみ後継者不足の問題が取りざたされるようになりました。

町内６漁協の組合員数（人）

平成元年	563
２年	550
３年	538
４年	529
５年	523





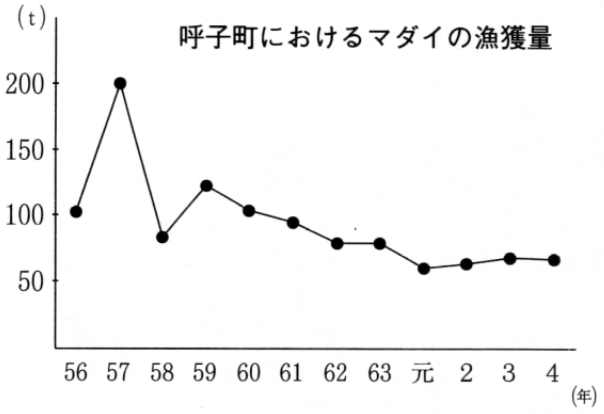


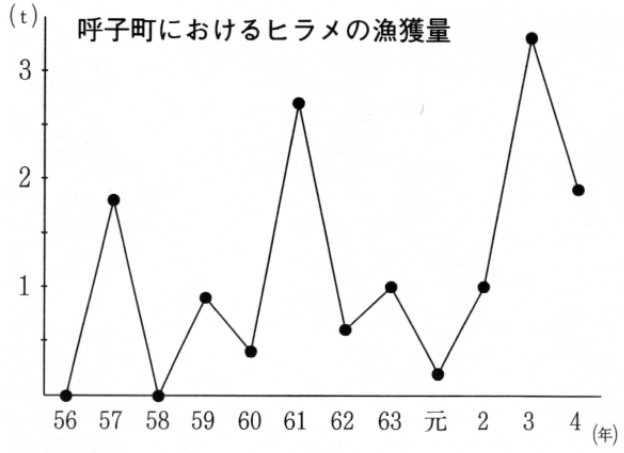
「捕る」から「つくり育てる」へ

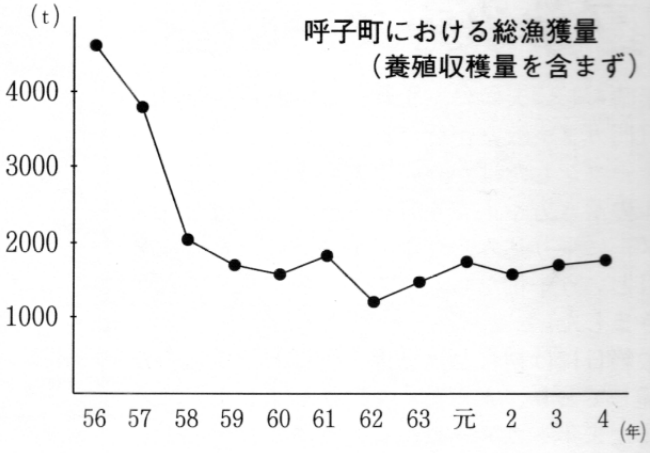
呼子町では昭和61年に沿岸漁業の安定的発展と水産物の供給の増大を図るため、呼子町栽培漁業開発研究会が設置されました。

この研究会で、海洋牧場計画、養殖魚介類の新規開発、現有養殖業の改善、放流事業の推進などの事項がとりあげられ研究がなされています。

放流事業の推進に関しては、資源の大切さ、つくり育てる漁業への関心を持たせる意味で、小学生によるマダイ、ヒラメ等の稚魚放流が行われています。







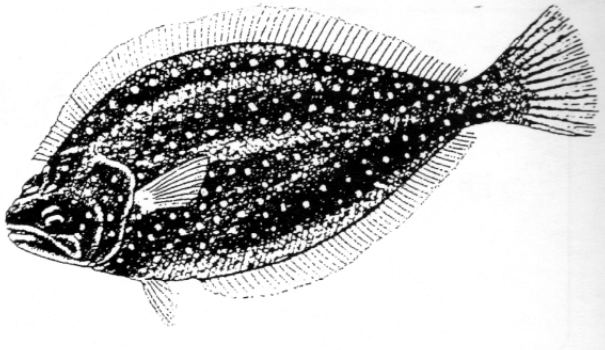
資源管理型漁業

佐賀県と玄海漁連は福岡、長崎、熊本、鹿児島県と共同で資源管理型漁業の推進をしており、計画では「人工種苗の放流」「小型魚は捕れても再放流」「週休2日を目標に少なくとも週1日の休漁日を設ける」等が実施されます。

また資源を守るためマダイでは15㎝未満、ヒラメでは20㎝未満を当面は捕れても再放流するということになっています。

みんなの食卓にならぶ魚介類もなくなってからでは食べることができません。

飽食の時代の今こそ、もっと認識を深める必要があるようです。



わんぱく教室（小川島編）

８月23日・24日の１泊２日でわんぱく教室を小川島で行いました。

海から運んできた石を使ってかまどを作り、お米を海水で洗って子供たちの手によって夕食をつくりました。

子供たちにとって、かまど作りは初めてのことでしたが、うまく火がつき、おいしいご飯を食べることができました。

夜の活動では、各グループで考えた歌やゲームを発表して楽しみました。

第２回子供クラブ フットベースボール大会

町内から約200名の子供たちが集まり、第２回フットベースボール大会が開催されました。

今回は、チーム監督と審判を子供たちが分担して行いました。この日のために練習をつみ、また審判講習会で勉強をした子供たちは、力いっぱいプレーをしていました。成績は次のとおりです。

１　位　　朝　日　Ａ（殿ノ浦西）
２　位　　さよひめＡ（加 部 島）
３　位　　愛　宕　上

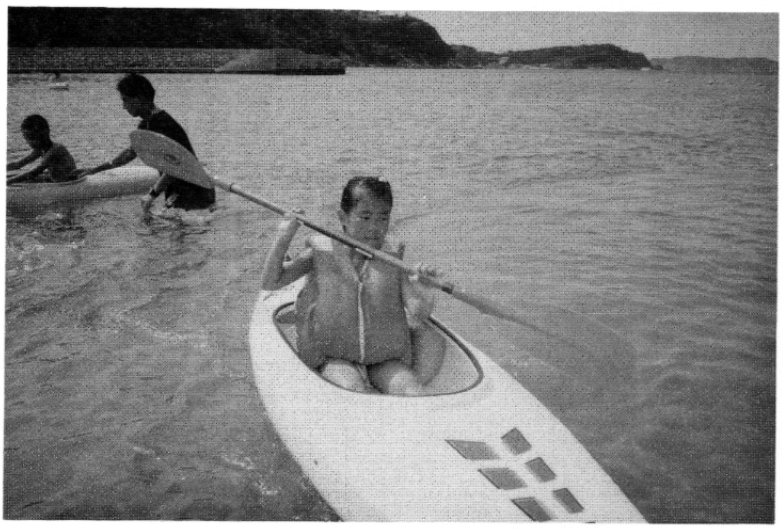
夏休みカヌー教室

素晴らしい天候に恵まれ、８月29日～31日の３日間カヌー教室が行われました。

オープンしたばかりの小友の水光の浜で、パドルの漕ぎ方や止まり方をみっちり練習した後カヌーに乗り込み、今年でカヌーに乗るのは２回目という子供たちもいて、上手に乗ることができました。

最終日には初日とは見違えるほど子供たちが上達しており、大人たちを驚かせました。

また来年もカヌー教室を行う予定ですので、今年参加できなかった子供たちもぜひ参加してください。



第15回呼子町文化祭

○期　日　　11月12日(土)・13日(日)

○場　所　　社会体育館

呼子町文化祭が近づきました。今年もたくさんの方々の出品、出演をお待ちしています。

文化祭への出品や出演の部への申し込みは、所定の申し込み用紙がありますので、よろしくお願いします。

●問い合わせ　　社会教育課　☎82―3011（内線155）

第28回呼子町民体育祭

○期　日　　10月９日(日)

○場　所　　呼子町スポーツセンターグラウンド

順	種　　目	各部落出場者及び内容	得点･区分	開始時間
1	開　会　式			9:00
2	ジャンケン大会	参加者全員フィールド内に集合。代表者に対して全員でジャンケンを行い、負けた人はフィールドから退場する。	無　個	9:30
3	グラウンドゴルフリレー	60歳以上男女各２名。一人50ｍ	有　団	9:50
4	運動能力リレー	20歳以上女子５名。ボールドリブル、輪投げ、ボールオンラケットの障害走で行う５人のリレー	有　団	10:10
5	親子三代リレー	祖父母50m、子供50m、親（アンカー）100mのリレー	無　団	10:25
6	綱　引　き（予選）	１チーム12名、うち女子６名	有　団	10:40
7	コギコギ三輪車!!	20歳以上男女各２名。三輪車に乗りリレーを行う。１人50m	有　団	10:55
8	ちびっこムサシ	小学校未就学児３名。オーバーする場合は、小学校入学直前児は認める。手を使わず粉の中の飴を食べ、吊るしてある菓子を取りゴールする。	無　個	11:05
9	玉　入　れ	１チーム40歳以上男女各10名。但し50才歳以上の者を各男女最低５名づつ含む。制限時間　45秒	有　団	11:20
10・11	児童生徒リレー男・女（予選）	小学１年～中学３年までの各学年１名、計９名（男女共通） 男子：小１～小６は100m、中１～中３は200m 女子：小１～中３まで100m	有　団	11:40
	昼　食	◎マーチング（殿ノ浦愛児園）		12:50
12	マスゲーム	呼子町婦人会		13:20
13	職域対抗リレー	１チーム５名、うち女子１名、１人100m	無　団	13:40
14	スポーツクラブリレー	１チーム５名、１人100m	無　団	13:50
15	各種団体300才リレー	１チーム６名、年齢合計300歳以上。一人50ｍ	無　団	14:00
16	障害物競走（婦人会）	１チーム６名。手袋とゴミ袋をバトンにして空き缶を拾いリレー	無　団	14:05
17	たる転がしリレー	30歳以上男子５名。たる１個を両手に持った棒で転がしリレーを行う。一人50ｍ	有　団	14:35
18	部落対抗リレー（予選）	第１走者：男子50歳以上　50m 第２走者：女子40歳代　100m 第３走者：男子40歳代　100m 第４走者：女子30歳代　100m 第５走者：男子30歳代　100m 第６走者：女子30歳未満　100m 第７走者：男子30歳未満　200m	有　団	14:50
19	綱引き（決勝）	予選と同じ	有　団	15:05
20	人　間　電　車	小学生４名１組、中学生４名１組、15歳以上５名２組 計４組	有　団	15:15
21・22	児童生徒リレー男・女（決勝）	予選と同じ	有　団	15:25
23	部落対抗リレー（決勝）	予選と同じ	有　団	15:40
24	閉　会　式			15:50

※　町民みんなで楽しめるように、新種目としてジャンケン大会、たる転がしリレーがあります。
皆さんの参加をお待ちしています。

第40回 漁村青壮年婦人活動実績発表佐賀県大会

松本公徳さんが知事賞受賞

沿岸漁業の振興を図るため県内の漁村青壮年、婦人の自主的な研究、実践活動の成果を発表する『第40回漁村青壮年婦人活動実績発表佐賀県大会』が、9月1日、佐賀市の水産会館で行われました。

この大会で呼子町漁協青壮年部を代表して松本公徳さんが、「呼子町は漁業の町であるが、近年はタイ、イサキ、ヒラメ、ブリ、ヒラス等の魚種が減り不漁続きであったためイカ釣りに転換し、今ではイカ釣りが呼子町漁協の主幹漁業を占めるまでになっている。それでも水揚げの多い時は大漁貧乏の言葉どおり魚価は安く不安定であった。

そこで、打開策としてイカ釣りグループを結成し、折からの活魚ブームにのって、イカ専用の陸上生け簀を作り、時化や不漁の時でも需要と供給に応じて販売と蓄養による出荷調整を行い販売価格が安定するように努め、漁業者にも活漁業者にも好結果を与えるようになった。更に、イカ釣りばかりに集中せず、現地のいろいろな漁況や海況によって、その時期に漁獲できる魚を対象として臨機応変に対処し、漁家生活の安定をもっと図る必要がある。」と発表を行い知事賞を受賞しました。

みんなですすめる交通安全

全国キャラバン隊が県内巡回で来町

全国交通安全母の会では、交通事故防止と交通安全教育の普及・浸透に一層の強化を図るため、「みんなですすめる交通安全」をスローガンに手作りのキャラバン隊を編成して、全国を7つのブロックに分けて活動を展開されました。

長崎県から佐賀県に引き継いだその一行（松本シゲノ佐賀県隊隊長）が、9月5日、呼子町に来町し総務庁長官の交通安全メッセージを呼子町交通対策協議会会長（呼子町長　林　一吉）に伝達されました。

待ち受けた園児、婦人会、老人クラブ等の人たちは、真剣な表情で伝達式を見守り、「交通事故のない住みたい県日本一を目指す」と書いた色紙が交対協会長より佐賀県隊に手渡されました。

このあと一行は、県内を巡回し、大分県に引き継ぐため呼子を出発されました。

残暑厳しいなか第17回消防操法大会

今年は第５分団第９部が優勝

９月４日、残暑厳しいなか呼子町スポーツセンターグラウンドにおいて、第17回消防操法大会が開催されました。

消防操法大会は、消防団員の士気高揚と消防技術の向上を目的に毎年行われているもので、団員を代表し第２分団第５部（殿ノ浦）の山口忠義さんが力強く選手宣誓をして競技に入りました。

競技は、小型ポンプと自動車ポンプ操作による、その迅速かつ正確さを競い合いました。出場した選手（団員）は、きびきびとした動作で日ごろ練習した成果を披露していました。

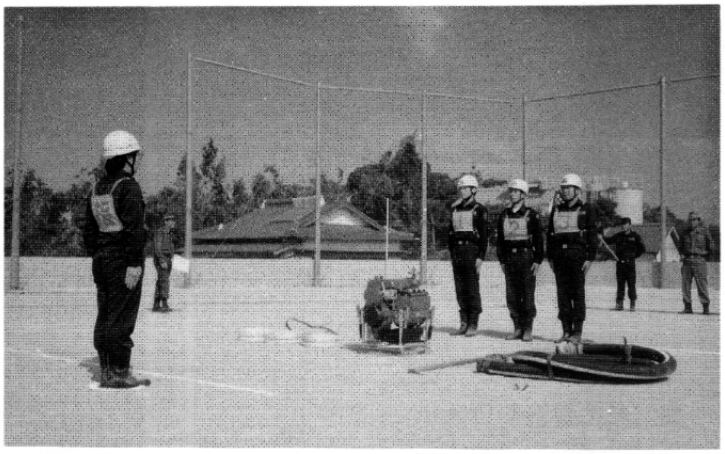
災害は、いつ、どこで、どのようにして起こるかわかりません。消防団は、地域住民の生命と財産を守るために活動しています。

消防団のみならず地域住民全員が「自分たちの町は自分たちで守っていく」という精神を持つことも忘れてはなりません。

今後とも消防団活動に対するご理解とご協力をお願いします。

消防操法大会成績

優　勝	第５分団第９部（小川島）
２　位	第４分団第８部（加部島）
３　位	第５分団第13部（小川島）
４　位	第４分団第７部（片　島）
５　位	第２分団第11部（愛宕町）
躍進賞	第１分団第１部（松浦町）



小型ポンプ操法の部

自動車ポンプ操法の部

優勝の第５分団第９部

呼子の美しい海をいつまでも

９月５日、第２回目の呼子町快適環境対策連絡会議が開催されました。

快適環境づくりの推進については、

① ゴミの適正処理、減量化、資源化対策
② ゴミの不法投棄防止対策
③ 水質浄化対策
④ 環境美化活動と美しい町づくり

等の協議がなされ、水質浄化対策を今年度の最重点項目として推進することが決められました。

近年、呼子湾はゴミの投げ捨てや家庭からの生活排水等による水質の汚染がすすみ、このままでは水光呼子のイメージは低下してしまいます。

水質浄化のためには、家庭における廃食用油、調理くず、合成洗剤等の排出防止にみんなで努め、環境美化推進にご協力ください。

呼子の美しい海は私たちの大切な財産です。

第16回呼子町老人ゲートボール大会

９月８日、好天に恵まれ今回で16回目を迎える呼子町老人ゲートボール大会が呼子町スポーツセンターグラウンドで行われました。

今年の大会の参加チームは10チームで、日ごろの練習の成果を発揮され、皆さんハツラツとしたプレーを繰り広げていました。

《成　績　結　果》

優　勝　　松川会Ａ
２　位　　愛宕双葉会
３　位　　延寿荘

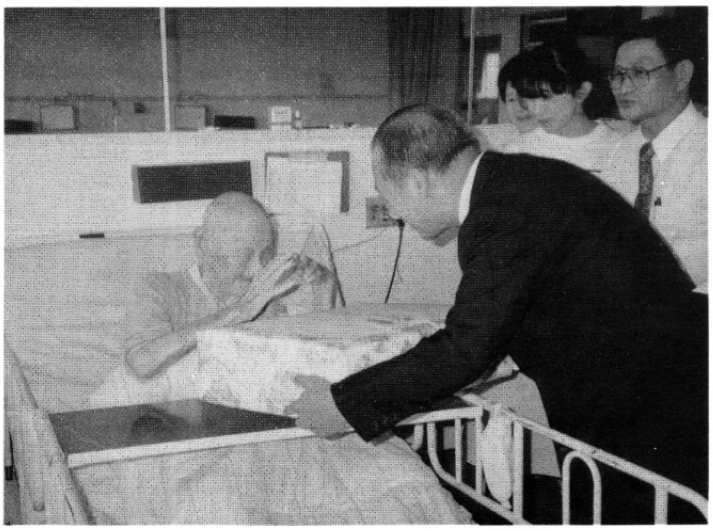
優勝した松川会Ａチーム

町内最高齢者は江口達郎さん 101才

雨が降らず水不足にみまわれ、敬老会が延期されましたが、町内最高齢者の江口達郎さんに佐賀県と呼子町から長寿のお祝品が渡されました。

江口さんは明治26年３月15日生まれの101才で、現在、特別養護老人ホーム「宝寿荘」に入所されていますが、顔の色つやも良くお達者な様子です。

町内における65才以上の人口の占める割合は８月31日現在で、1,397人（20.11％）となっており、昨年同期の1,349人（19.15％）と比べて48人（0.96％）増え、呼子町においても高齢化社会がすすんでいることがうかがえます。



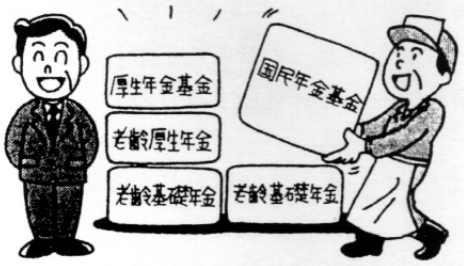
林町長より記念品を受ける江口さん

国民年金にご加入の自営業者の皆さまへ

国民年金基金（国民年金の上積み年金）に加入しませんか

サラリーマンの方は月額20～25万円程度の年金となっていますが、自営業者（第１号被保険者）の皆さまの国民年金（老齢基礎年金）は、ご夫婦で12万円程度となっています。

自営業者の皆さまには、新たに国民年金基金に加入することにより必要な年金を上積みすることができます。国民年金と国民年金基金のセットでサラリーマン並の年金を確保して、安定した豊かな老後を実現しましょう。



国民年金基金は「国民年金法」に基づく自営業者のための公的制度だから安心です。

【税制上の優遇措置】

受け取る年金には「公的年金等控除」が適用され、扶養配偶者のいる65才以上の方で収入が年金だけの場合、およそ320万円まで所得税がかかりません。また、掛金も全額「社会保険料控除」の対象となり所得控除が受けられます。

【掛金の調整も可能】

加入後、事業状況に応じて加入口数を増減することにより、掛金を調整できるのも大きな特徴で、万一、掛金を納められなくなっても納めた分は必ず年金として支給されまので確実な老後保障につながります。

●お問い合せ　佐賀県国民年金基金　☎ 0952－29－9955

有料道路通行料金の障害者割引措置の拡充

1．これまで肢体不自由の方が自ら運転し有料道路を通行する場合、通常の有料道路通行料金の半額の割引措置を受けることができましたが、平成６年10月１日よりその範囲が次のように広がりました。
　・すべての身体障害者が自ら運転する場合
　・重度の身体障害者または重度の精神薄弱者を乗せて介護者が運転する場合
　（重度の身体障害者・重度の精神薄弱者は、ＪＲにおける第１種身体障害者・第１種精神薄弱者と同じ範囲です。）
2．割引措置を受けようとする方は市町村の窓口で手続きを行ってください。
3．割引措置を受ける方法は、料金を支払う際に身体障害者手帳または療育手帳を呈示して、自動車登録番号等の確認を受けるとともに、氏名及び手帳の番号をあらかじめ記入した割引証を提出してください。
4．本措置について違反行為があった場合には、違反行為に応じて割引証の交付停止等の措置が講じられます。

●お問い合わせ

・割引措置について	日本道路公団	福岡管理局	☎ 092－925－1411
・割引証の交付手続き等について	役場福祉課	福祉係	☎ 82－3011（内線121）

快適な道づくりのため

道路交通センサス実施

佐賀県では、10月30日(日)と11月８日(火)２日間の車の動きを調査する「道路交通センサス」が実施されます。

この調査は、「県民の方々が日ごろの生活の中で、自動車をどのように使っておられるか」を調査し、これからの道路計画の基礎資料とするもので全国一斉に行われます。

調査はアンケート方式で行われ、調査員が10月29日までに対象となったお宅に調査票をもって伺いますので、この調査票に10月30日と11月８日の両日に車をどのように使われたかをご記入ください。後日、調査員が回収に伺います。

調査趣旨をご理解のうえ、ご協力をお願いします。

●問い合わせ

佐賀県土木部　道路課　☎0952―25―7155

唐津土木事務所　監理課　☎７３―２８６１

自動車事故被害者援護制度

《交通遺児等育成資金の貸付》

●貸付対象者　０才～中学校卒業までの児童

●貸付金額　一時金　149,000円

月額　19,000円

入学支度金　42,000円

●貸付期間　貸付決定月～中学校卒業の月

●利子　無利子

●返還方法　貸付終了後６ヶ月または１年を経過した後、年賦、半年賦、月賦のいずれかによる20年以内の均等分割返還

ただし、高校、大学への進学者は卒業まで返還を猶予

《重度後遺障害者への介護料の支給》

●介護料の額　日額 4,000円（自宅で家族が介護している場合は 2,000円）

●問い合わせ　自動車事故対策センター佐賀支所

☎ 0952―29―9023

ふれあいを求めて

第２回スーパーキックベースボール大会

青年団では、呼子町の皆さんとのふれあいを求めて、第２回スーパーキックベースボール大会を開催します。

青年団一同、心よりお待ちしておりますのでふるってご参加ください。

●日　時　10月23日(日)ＡＭ８：30集合

●場　所　呼子町スポーツセンターＧ

●主　催　呼子町青年団、呼子町公民館

●対象者　町内勤務及び在住の中学生以上

●参加料　無料

●その他　１チーム５名（うち女性２名）

●締　切　10月17日(月)

●申込先　呼子町役場　建設課　廣嶋

青年海外協力隊員募集

青年海外協力隊は、国際協力事業団が実施している政府事業です。開発途上国の人々の新しい国づくりのためにあなたの可能性を試してみませんか。

●応募資格　20～39才までの日本国籍をもつ方

●応募期間　10月15日(土)～11月30日(水)

●派遣期間　原則として２年間

●派遣職種　農林水産、教育、スポーツなど約160職種

●問い合わせ

佐賀県国際交流課　☎0952―25―7004

国際協力事業団九州支部　☎092―451―3380

10月は「労働保険適用促進月間」

労働保険　働くみんなの　サポーター

労働保険とは、労災保険と雇用保険との総称で、農林水産業の一部を除き、労働者を一人でも雇用する事業主は加入しなければなりません。

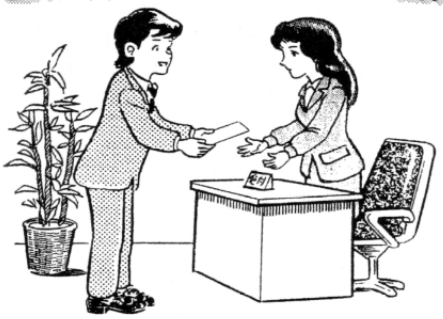
まだ加入されていない事業主は、至急、加入手続きをしてください。

●お問い合わせ
唐津労働基準監督署　☎７３－２１７９
唐津公共職業安定所　☎７２－７１５１

育児を考えるつどい

●日　時　11月１日㈫ 13:00～15:30
●場　所　唐津市文化体育館
●内　容　「子育ての援助の基本について」
「子育てを考える」
●申込み　10月28日までに電話で申込
●問合せ　唐津保健所　保健婦係
☎７３－４１８５（定員になり次第締切）

サービス業基本調査にご協力を



総務庁では、11月１日現在でサービス業基本調査を実施します。この調査はサービス業事業所の事業活動の実態を調査し、産業、従業者規模等の分布状況と活動の実態を明らかにすることを目的としています。

調査票は、統計上の目的にだけ用いられ、課税などの他の目的に用いられることは決してありません。
10月下旬から調査員が調査票の記入をお願いに各事業所を訪問いたしますので、ご協力ください。

秘密は守られます

ご相談ください

総務庁では、全国の行政相談委員の方々と一緒になって、役所に関するいろいろな相談や要望をお受けし、解決を図っています。

行政相談の解決事例を紹介します。

Q：相談はどんなことですか？

私の住んでいる町内に郵政省から郵便切手類販売所の委託を受けていた店があり、そこにポストが設けられていました。

ところが、店が廃業したため、郵便切手類の販売も中止され、ポストが遠くの場所に移転しました。車に乗れないお年寄りにとっては不便です。何とかならないでしょうか。

A：分かりました。検討してみましょう。

現地調査の結果、申出の事実が認められましたので、行政監察事務所から郵便局に対して検討を要請しました。

同郵便局は、元のポストがあった地域住民の意見を聞くとともに、同ポストの過去の利用状況の調査を行った結果、ポストの必要性が認められ、また元の場所にもポストが設置されました。

●相談は…袈裟丸直也（松浦町）
☎８２－３５８７
佐賀行政監察事務所
☎0952－２５－１１００

心配ごと相談に人権相談を併設

呼子町老人福祉センターでは、毎週月曜日に民生委員による『心配ごと相談』を開設していますが、第１月曜日には人権擁護委員による『人権相談』も併設することになりました。

ただし、第１月曜日に限らず人権に係わる相談があれば、その都度応じられます。

●呼子町老人福祉センター　☎８２－５９３７

'94ファミリーフェスタイン上場

●日　時　10月30日㈰ 12:00～
●場　所　上場営農センター（鎮西町早田）

短歌

呼子短歌会

銀の絃たわめし如き朝月に近づく小鳥の声なき孤独　中野小静
聴診器耳する医師の口元の何か明るしわが心ゆるむ　伊藤公江
懐かしき人に逢いたる心地して雨音を聞く夜半の窓辺に　伊藤ヒデ子
夕くれて残る暑気ありわが影のやけつくごとく壁にうつれる　小笹妙子
戦闘力尽き総員退去の夢の中母呼ぶ声に苦しみ目覚む　小笹博美
朝市に色とりどりのパラソルの列なす下に赤きほほづき　小出ツギコ
やはらかく光るうねりに出漁の船の引く波白く顕ちくる　日浦歌子
吹く南風に緑こき稲さわ〳〵と息吹きてさやぐ音のきこゆる　石井政幸
久びさに茶席に生りて足袋擦れのさやけき音をなつかしみをり　小宮硃鈴恵
盆潮に流す五色の施餓鬼幡玉砕と言へども餓死の兵　林猪八郎
底辺に生きし女の「からゆきさん」読みて秋夜のひとしお寂し　小峰国子
玄海の潮の響絶ゆるなき岬の端に灯台光る　中川さわ
若きより商ひのみに日を積みて今病みながら海の辺に老ゆ　山下和子
四百年経てよみがえる能舞台に羽衣を得し天人の舞ふ　谷口かよ子
金に青に水面ゆらめく夜の湾の灯影くづして漁船帰り来　船坂羊子
蒸し返る絶へ難き夕べひとときの雨ありしかど忽ち乾く　矢野京子
年老いし姑の若き頃思ひつつ握る手離さぬ心哀れむ　奥野シヅ子
休耕田草刈りをれば野兎の子等は散りゆく一目散に　浜口エイ子

俳句

呼子句会

いま解きし芒に残る勢ひあり　丸井美津子
針穴に糸の通らず夜なべ置く　熊本照子
一と雨が秋立つ風を残し去る　柴田紫田
待宵や沖航く船に人の影　川崎政枝
マネキンは早や衣替してをりぬ　谷ハルエ
句座果て、より名月の出にけり　坂本裕明

春 すがすがしい
秋 さわやか

こんにちは保健婦です

運動で健康づくり
――生活の中に運動を――

すがすがしい秋風が肌に、ここちよい季節となりました。呼子町内はウォーキングロードがよく整備され、玄界灘をながめながらのウォーキングは健康を維持増進させるためには、欠かせないものです。すでに実行されている方は、継続して下さい。

☆まずは歩くことから

「歩き」は、いつでも、どこでも、自分のペースでできる最も身近な運動です。その効果はよく知られているとおり、血中のコレステロールを下げ心臓や血管を強くしたり、酸素を取り入れながら運動するので、血液の流れが早くなり、体脂肪を効率よく燃やし、肥満を防ぎます。

☆一日30分を目標に

一日30分を目標に、とにかく歩きはじめましょう。30分続けて歩くのが辛いようなら10分ずつ3回に分けて歩いてもかまいません。まず、歩くことを習慣づけ、慣れてきたら、次は15分を目標にしましょう。

運動によって消費されるエネルギーは、最初は炭水化物が多く消費され、歩きはじめて30分位から、徐々に脂肪が燃えはじめるのです。

☆息がはずむ程度のスピードで

早足で歩くエクササイズウォーキングは、肘を曲げて腕を前後に大きく振り、歩幅を大きくとるのがポイントです。無理なく長く続けるために生活の中に密着させたウォーキングが大切であり、買い物や短距離通勤などはできるだけ歩いて行きましょう。毎朝のウォーキングや仕事後の軽いジョギングなどを積極的に行うことが効果的です。

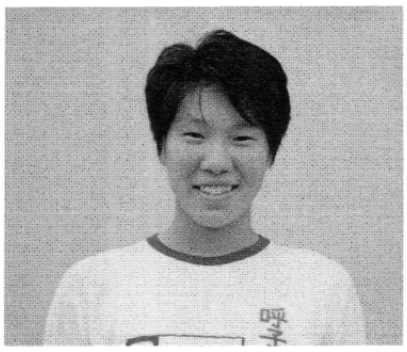
最近ではビジネスシューズと兼用できるウォーキングシューズが市販されています。自分に合った靴を選び、早速実行して下さい。

みんなの広場

前川元美さん（海士町）全国大会に出場
さわやか杯第8回全国都道府県対抗中学バレーボール大会

呼子中から今年も佐賀県代表として前川元美さんが選抜され、12月に大阪で行われる全国大会出場となりました。

「前川さんが佐賀県チームの軸となり、実力を十分発揮する活躍ができれば、上位進出も期待できる。」と浜中先生は話しておられました。



『許しません、白い粉！　通しません、黒い武器！』

港や空港で怪しい人物、不審な船舶・車など見たら聞いたら税関へ。

けん銃、麻薬、覚せい剤等の撲滅にご協力をお願いします。

▼門司税関
北九州市門司区西海岸1－3－10
フリーダイヤル　0120－046157（ノーシロイコナ）

▼唐津税関支署
唐津市二タ子3丁目216
☎72－3366

一日合同相談所開設

10月17日(月)　10時～15時　社会体育館

町内の行政相談委員、人権擁護委員、心配ごと相談員、登記相談員の方々にお集りいただき、日ごろ皆さんが悩んでおられることや困ったことなどの相談に応じられます。

お気軽にご利用ください。

●行政相談員　袈裟丸直也（松浦町）　☎82－3587

●人権相談員　中島　勇（殿ノ浦岡）　☎82－3531
加茂　重良（釣　町）　☎82－2844

●心配ごと相談員　伊藤　義光（殿ノ浦岡）　☎82－2739
浜口エイ子（小　友）　☎82－3345

●登記相談員　井手　冨吉（川端町）　☎82－3452

町税の納期のお知らせ

国民健康保険税　第4期
町県民税　第3期

納期限　平成6年10月31日

税金は納期内に必ず納めましょう。

10月 くらしのカレンダー

3日(月)	◇敬老会	10時～ 社会体育館
7日(金)	◇胃ガン検診	8時30分～10時 社会体育館
	◇子宮ガン検診	13時～14時 社会体育館
9日(日)	◇町民体育祭	9時～ スポーツセンターG
11日(火)	◇健康相談	13時30分～15時30分 小友集会所
12日(水)	◇機能訓練	13時30分～15時30分 社会体育館
16日(日)	◇産業祭（朝市まつり）	8時30分～ 臨港駐車場周辺
17日(月)	◇一日合同相談所	10時～15時 社会体育館
	◇健康相談 ◇乳児相談	13時30分～15時30分 社会体育館
18日(火)	◇ふれあい昼食会	11時30分～ 社会体育館
19日(水)	◇介護者教室	13時30分～15時30分 デイサービスセンター
24日(月)	◇心配ごと相談	9時～12時 老人福祉センター
	◇健康相談	13時30分～14時30分 片島公民館
26日(水)	◇機能訓練	13時30分～15時30分 社会体育館
28日(金)	◇三種混合予防接種	13時～14時 社会体育館
	◇三種混合予防接種	13時30分～14時 小川島診療所
31日(月)	◇心配ごと相談	9時～12時 老人福祉センター

お詫びと訂正

先月号のこんにちは赤ちゃんの欄で、氏名の記載が間違っていましたので、次のとおり訂正しお詫びいたします。

（誤）丸井農司（淳　長男）

（正）丸井晨司（淳　長男）

明暗

（敬称略）

こんにちは赤ちゃん

村上　優理（弘輝　二女）中　町
山下　愛美（雅弘　長女）愛宕町
波多江七美（和久　長女）殿浦岡
山口　里奈（稔　長女）殿浦西
平本　徳治（正勝　長男）小　友
川口　貴太（安教　長男）小川島
川添　聖也（慎一　二男）小川島

おくやみ

磯崎保貴　60才　海士町
谷口シメコ　78才　西中町
松本ムツエ　82才　宮ノ町
城谷重子　85才　松浦町
小峰　進　84才　川端町
馬場サチ　86才　殿浦岡
松本信治　60才　殿浦岡
金丸一雄　90才　片島

香典返しお礼

磯崎久子（故夫保貴）
水竹　晃（故義母谷口シメコ）
前田静代（故母城谷重子）
小峰ハヤ（故夫　進）

松本貴美恵（故夫信治）
金丸ウメノ（故夫一雄）
山口サチ子（故父幸一郎）
杉善敬（故母キミ子）

あとがき

▼窓の外をぼんやりとながめていると中秋の名月が夜空に明るい光を放ちながらくっきりと浮かび上がっていた。▼世界には政治的混乱などにより戦争や内紛、はたまた難民生活など送っている人がいるというのに……そこで生活している人に月はどのように映っているだろうか。Ⓝ

人の動き

8月31日現在（前月との比較）

総人口	6,938人	（＋ 7）
男	3,315人	（＋ 4）
女	3,623人	（＋ 3）
世帯数	2,116世帯	（＋ 2）

発行／呼子町　編集／企画商工観光課
印刷／㈱ニオカ印刷